情報科学のための数学演習 (線形代数) 試験問題

1. f,g を \mathbb{R}^2 から \mathbb{R}^2 への線形写像とし、表現行列をそれぞれ $A=\begin{pmatrix} 1 & 2 \\ -1 & 1 \end{pmatrix}$ $B=\begin{pmatrix} -1 & 3 \\ -1 & 2 \end{pmatrix}$ とする。 $\mathbf{x}=\begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$ とすると、この点 \mathbf{x} は、 $\mathbf{x'}=f(\mathbf{x})$ および $\mathbf{x''}=f(\mathbf{x'})$ へと移っていく。座標平面を書いて、 $\mathbf{x},\mathbf{x'},\mathbf{x''}$ の点を記せ。また、合成写像

$$(f \circ g)(\boldsymbol{x}) = g(f(\boldsymbol{x}))$$

の表現行列を求めよ、点xが点x"に写されることを直接計算で確かめよ。(20点)

2. つぎの連立1次方程式を解き、一般解を特殊解と同伴な同次連立1次方程式の基本 解の1次結合の和の形で表せ、(20点)

$$\begin{cases} x & -3y & +2u & = 4 \\ x & -3y & +z & +2u & = 7 \\ -x & +3y & +z & -u & = 1 \\ 2x & -6y & -3z & +4u & = -1 \end{cases}$$

3. つぎの行列が正則ならば, 逆行列を求めよ. (20点)

$$A = \left(\begin{array}{ccc} 3 & 1 & 2 \\ 2 & 1 & 2 \\ 4 & 1 & 7 \end{array}\right)$$

- 4. $\mathbf{a}_1 = (1,2,-1), \mathbf{a}_2 = (-1,1,2), \mathbf{a}_3 = (-1,4,3)$ で張られる \mathbb{R}^3 の部分空間を $V = L\{\mathbf{a}_1,\mathbf{a}_2,\mathbf{a}_3\}$ とする.この時,
 - (a) V の次元と一組の基底を求めよ.
 - (b) $b_1 = (1,5,0), b_2 = (3,3,-4)$ は V を生成することを示せ.

(20点)

5. 次の行列の固有値とそれに対する固有空間を求めよ。(20点)

$$A = \begin{pmatrix} 1 & -1 & 1 \\ -7 & 2 & 1 \\ 2 & 1 & 2 \end{pmatrix}$$